

◆日本語の目標 ①は1章の日本語の目標 ②は2章の日本語の目標

- ① 特徴を表す表現・語彙を使って、自分とかわりのある州や県の特徴・よさを表現することができる。
「～には～があります」「～は～が多いです」「～に面して（接して）います。」
「～には～を生かした（利用した）～があります。」
「～が有名です。」「～の産地です。」等
- ② 報告書を書くときの、書き方（「問い」と、それに対する「答え」）、「使ってみたい表現」、文章構成などを知り、読み手にわかりやすく書くことができる。
「～には、～と書かれていた。」「～によると、～だそうだ。」
「例えば～。」「～が当たる。」「～ということがわかった」等

- ※ 「ルーツの県とテキサスを比較する」を入れる場合～は～と比べて～が～になっています。
～については、AとBは～です。
～については、BのほうがAより～です。
～の点で、Aは～ですが、Bはより～です。
AとBは～という点で同じですが、～については、違います。

◆ 学習活動計画（1章）の「使用する語彙や表現」

- ※ これらすべてを教えるということではなく、子どもの実態に応じて語彙や表現を選択して示したり、特色を表現するバリエーションとして紹介したりする。
- ※ 2章でもこれらをベースに報告書を書く。

0, 単元学習予告と事前課題

ワークシートかプリントに以下の日本語表現を例示する。これらの表現を参考にして分かったことや考えたことを記述できるようにする。

①地形

＜語彙＞ 地形、山地、平野、海岸、～海、方角

＜表現＞

～には～がある。 ～県は～県と接している。
～県は～のような形をしている
～（方角）に～（山、川、平野）がある（多い、広がっている）
～には有名な～（山、川、平野）がある

②土地利用

＜語彙＞ 田、畑、森林、しゃ面、山地、平地

＜表現＞

～には～を利用した（生かした）～がある。
～には～（市街地、田、畑）が広がっている。

③主な市や町

＜語彙＞ 人口、県庁所在地、盆地、～（方角、中央）部、しゅくしゃく

＜表現＞

～市は～県の～（方角）部にある。
～県の県庁所在地は～市である。。
～は～から〇〇kmのきよりにある。

④交通の広がり

＜語彙＞ 交通、高速道路、港、空港、新幹線、鉄道、駅

＜表現＞

～と～は～（橋、高速道路、鉄道）に
～と～は～（船、飛行機、新幹線）によって結ばれている

⑤主な産業

＜語彙＞ 産業、農業、商業、工業、水産業

＜表現＞

～市は～の山地である
～では～がさかんである

1, 導入

◎県の～クイズ：上記の調べてきたことを、「問い」にしてクイズにする。

どんな、どのような、どこに、何によって、何が

◎ペアでの発表：「～である」→「～です」「～には、～と書かれていました。」「～によると、～だそうです。」

◎テキサスについての調べ学習の告知：「単元学習予告と事前課題」と同様

2・3, わたしたちのテキサス ふしぎ発見①②

◎わたしたちのテキサス ジョパディクイズ大会：「県のクイズ」と同様

* その他

◎社会的事象を根拠にして自分の考えを伝える：「～は、～と思いました／考えました。」

「それは、～の資料によると ～だからです。」

「○○と□□は、～の点で似ています／違います。」など